



『水質事故訓練』を実施しました

11月15日大淀川水系水質汚濁防止対策連絡協議会において、水質事故訓練を赤江大橋付近にて実施しました。水質事故訓練は、実際に水質事故が発生した際に、迅速かつ的確に対処するため関係機関の職員が実践的な訓練を行い、対処技術を向上させることを目的として行っています。約40名の方々が参加しました。



オイルフェンスの設置



宮崎市消防局南消防署の方々から、ロープワークなどの指導をして頂きました。その後、大淀川上流で油の流出事故が発生したことを想定し、オイルフェンスの設置、オイル吸着マットの投入、それらの撤去などの訓練を行いました。

水質事故を最小限に抑える為には、迅速かつ的確な早期の対応が必要となります。各機関の役割分担、情報交換、協力体制を再確認し、意味のある訓練になりました。



■水質事故とは…

油類や有害物質などが、川などに流れこむことにより発生します。川にすむ魚や鳥などの生き物にも悪影響を与え、水道水となる水を川から取水できなくなることがあります。

■水質事故の発生理由…

管理ミスや人的ミスによるものが多く、交通事故等によるガソリン等の油流出もあります。

■水質事故を防ぐには…

特に、油類を取り扱う事業者の方は、定期点検や安全確認を怠らないことが大切です。また、家庭では普段から台所で油を流さないなど、川への心配りをお願いします。

■川の異常を発見したら…

河川や水路などで異常を発見したときは、関係機関へ至急、通報をお願いします。

<連絡先> 国土交通省高岡出張所(電話:82-0102)
高岡土木事務所(電話:82-1155)
高岡総合支所(電話:82-1111)



消防隊員による指導

☆出張所からのメッセージ☆

宮崎河川国道事務所のホームページでは河川水位情報、道路規制情報、新燃岳の情報など役立つ情報をご覧頂けます。ご活用ください。

<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/>

携帯電話でも川の情報を提供しております。QRコードを読み取りご利用くださいませ。



QRコード

